

事業所の事業活動や環境への取り組みについて

問1 事業所の事業活動が地域の環境に及ぼしている影響について

あてはまるもの全て

	回答数	割合
11 産業廃棄物やゴミの大量発生	11	36.7%
4 水質汚濁物質の排出	7	23.3%
2 交通量, 物流の増大	6	20.0%
12 エネルギーの大量使用	5	16.7%
5 地下水の大量使用	2	6.7%
7 悪臭の発生	2	6.7%
13 二酸化炭素の大量排出	2	6.7%
14 建築物等による景観の変化	2	6.7%
1 大気汚染物質の排出	1	3.3%
3 アスベストなどの有害物質の発生	1	3.3%
6 騒音や振動の発生	1	3.3%
8 土壌汚染	1	3.3%
9 地形や緑地などの自然環境への影響	0	0.0%
10 生き物に与える影響	0	0.0%
無回答	9	30.0%
回答事業者数	30	

問2 事業所の廃棄物処理について

1 事業系一般廃棄物(ごみ)

1つ選択

	回答数	割合
1 自己処理している	0	0.0%
2 処理業者に委託している	24	80.0%
3 町の収集に出している	3	10.0%
4 その他	1	3.3%
無回答	2	6.7%
合計	30	100.0%

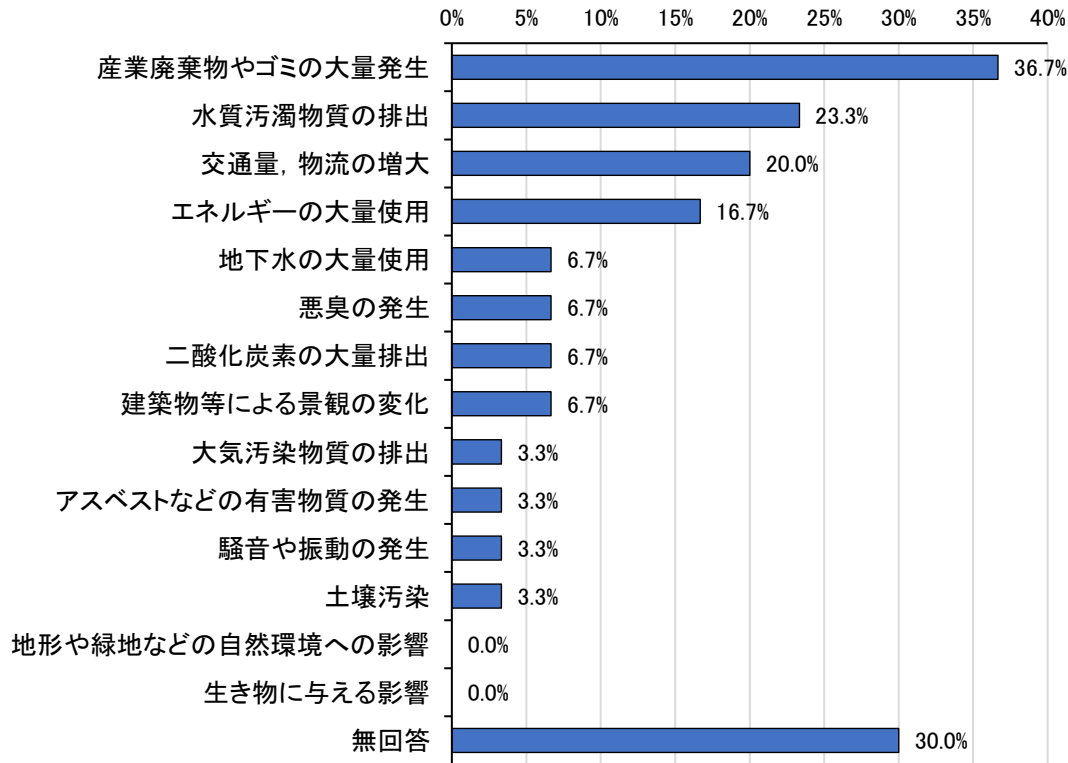
2 産業廃棄物

1つ選択

	回答数	割合
1 自己処理している	0	0.0%
2 処理業者に委託している	29	96.7%
3 町の収集に出している	0	0.0%
4 その他	0	0.0%
無回答	1	3.3%
合計	30	100.0%

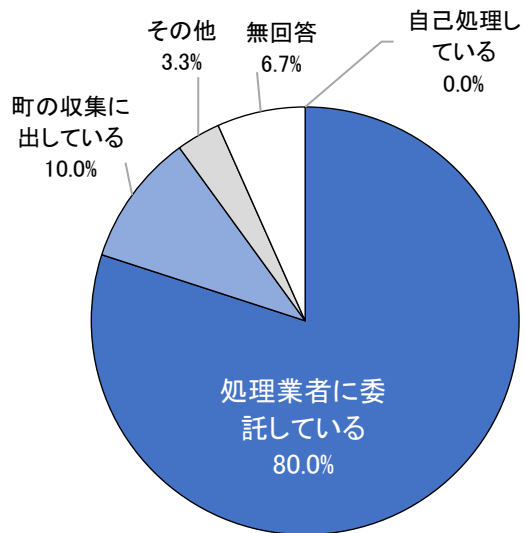
事業所の事業活動や環境への取り組みについて

問1 事業所の事業活動が地域の環境に及ぼしている影響について

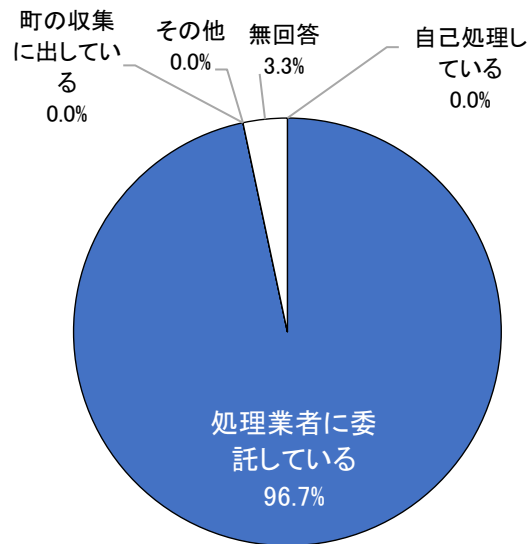


問2 事業所の廃棄物処理について

1 事業系一般廃棄物(ごみ)



2 産業廃棄物



事業者アンケート集計結果  
単純集計とグラフ

(製造業)

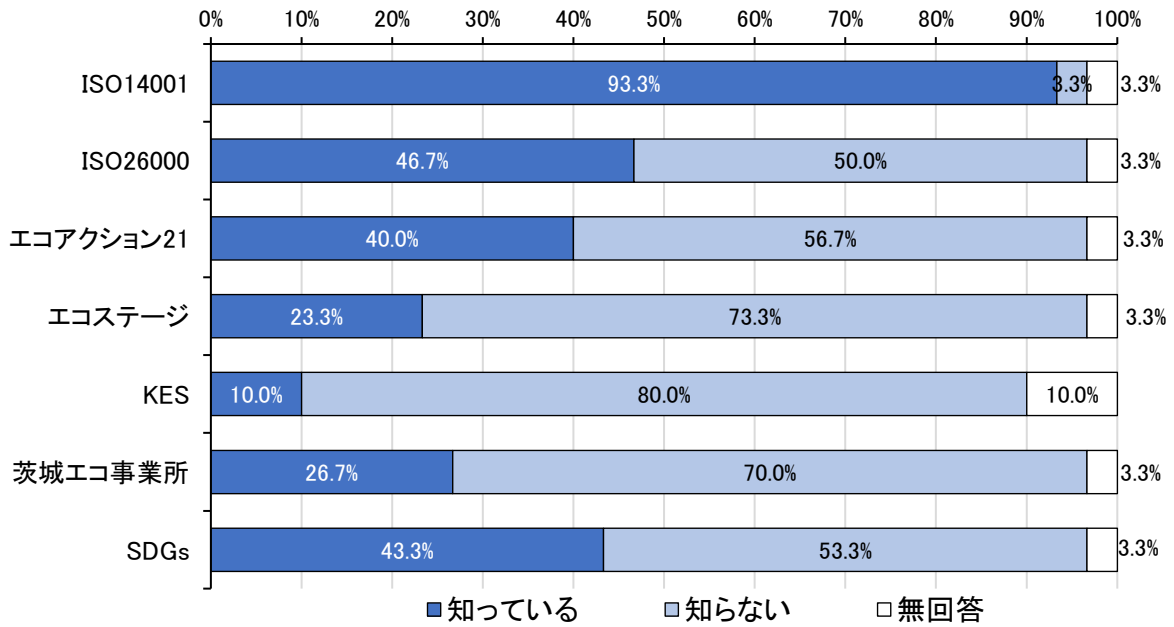
問3 事業所の環境改善に取り組む仕組み(環境マネジメントシステム)について

回答事業者数	1つ選択 1 認知度				1つ選択 2 取組み				
	1	2	無回答	合計	3	4	5	無回答	合計
	知っている	知らない			すでに取組んでいる	今後取組む予定である	取組む予定はない		
1 ISO14001	28	1	1	30	17	2	8	3	30
2 ISO26000	14	15	1	30	1	4	19	6	30
3 エコアクション21	12	17	1	30	1	2	22	5	30
4 エコステージ	7	22	1	30	0	2	23	5	30
5 KES	3	24	3	30	1	0	23	6	30
6 茨城エコ事業所	8	21	1	30	3	0	20	7	30
7 SDGs	13	16	1	30	4	5	15	6	30

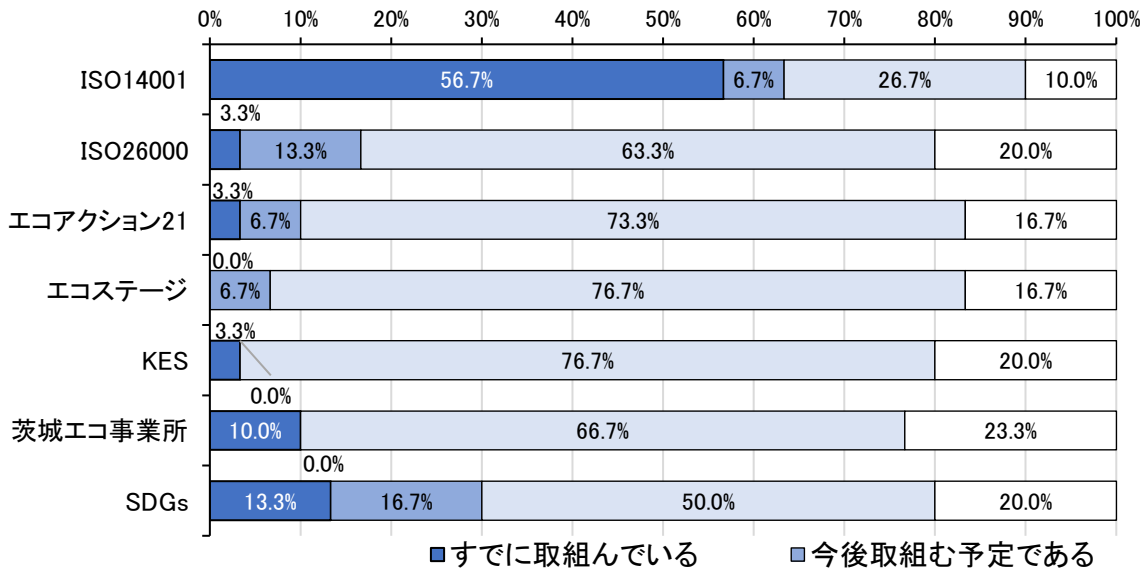
回答事業者割合	1 認知度				2 取組み				
	1	2	無回答	合計	3	4	5	無回答	合計
	知っている	知らない			すでに取組んでいる	今後取組む予定である	取組む予定はない		
1 ISO14001	93.3%	3.3%	3.3%	100.0%	56.7%	6.7%	26.7%	10.0%	100.0%
2 ISO26000	46.7%	50.0%	3.3%	100.0%	3.3%	13.3%	63.3%	20.0%	100.0%
3 エコアクション21	40.0%	56.7%	3.3%	100.0%	3.3%	6.7%	73.3%	16.7%	100.0%
4 エコステージ	23.3%	73.3%	3.3%	100.0%	0.0%	6.7%	76.7%	16.7%	100.0%
5 KES	10.0%	80.0%	10.0%	100.0%	3.3%	0.0%	76.7%	20.0%	100.0%
6 茨城エコ事業所	26.7%	70.0%	3.3%	100.0%	10.0%	0.0%	66.7%	23.3%	100.0%
7 SDGs	43.3%	53.3%	3.3%	100.0%	13.3%	16.7%	50.0%	20.0%	100.0%

問3 事業所の環境改善に取り組む仕組み(環境マネジメントシステム)について

1 認知度



2 取組み度



事業者アンケート集計結果  
単純集計とグラフ

(製造業)

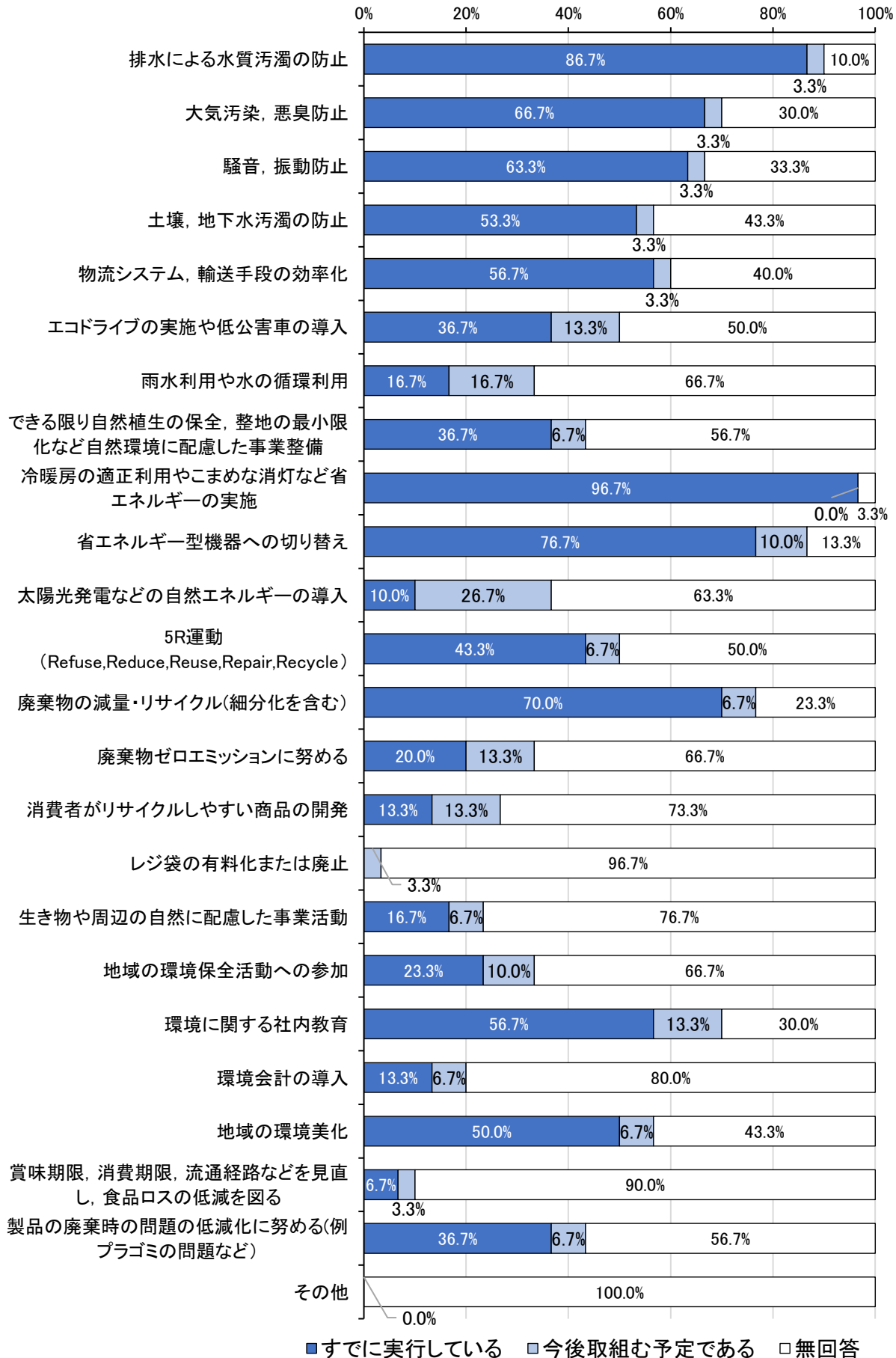
問4 事業所での取組み状況(取組んでいる項目又は取組む予定である項目)

	回答数				回答事業者割合			
	1 すでに 実行し ている	2 今後取 組む予 定であ る	無回答	合計	1 すでに 実行し ている	2 今後取 組む予 定であ る	無回答	合計
1 排水による水質汚濁の防止	26	1	3	30	86.7%	3.3%	10.0%	100.0%
2 大気汚染, 悪臭防止	20	1	9	30	66.7%	3.3%	30.0%	100.0%
3 騒音, 振動防止	19	1	10	30	63.3%	3.3%	33.3%	100.0%
4 土壌, 地下水汚濁の防止	16	1	13	30	53.3%	3.3%	43.3%	100.0%
5 物流システム, 輸送手段の効率化	17	1	12	30	56.7%	3.3%	40.0%	100.0%
6 エコドライブの実施や低公害車の導入	11	4	15	30	36.7%	13.3%	50.0%	100.0%
7 雨水利用や水の循環利用	5	5	20	30	16.7%	16.7%	66.7%	100.0%
8 できる限り自然相手の保土, 整地の 最小限化など自然環境に配慮した事業 整備	11	2	17	30	36.7%	6.7%	56.7%	100.0%
9 冷暖房の適正利用やこまめな消灯な ど省エネルギーの実施	29	0	1	30	96.7%	0.0%	3.3%	100.0%
10 省エネルギー型機器への切り替え	23	3	4	30	76.7%	10.0%	13.3%	100.0%
11 太陽光発電などの自然エネルギーの導入	3	8	19	30	10.0%	26.7%	63.3%	100.0%
12 5R運動 (Refuse,Reduce,Reuse,Repair,Recycle)	13	2	15	30	43.3%	6.7%	50.0%	100.0%
13 廃棄物の減量・リサイクル(細分化を含む)	21	2	7	30	70.0%	6.7%	23.3%	100.0%
14 廃棄物ゼロエミッションに努める	6	4	20	30	20.0%	13.3%	66.7%	100.0%
15 消費者がリサイクルしやすい商品の 開発	4	4	22	30	13.3%	13.3%	73.3%	100.0%
16 レジ袋の有料化または廃止	0	1	29	30	0.0%	3.3%	96.7%	100.0%
17 生き物や周辺の自然に配慮した事業活動	5	2	23	30	16.7%	6.7%	76.7%	100.0%
18 地域の環境保全活動への参加	7	3	20	30	23.3%	10.0%	66.7%	100.0%
19 環境に関する社内教育	17	4	9	30	56.7%	13.3%	30.0%	100.0%
20 環境会計の導入	4	2	24	30	13.3%	6.7%	80.0%	100.0%
21 地域の環境美化	15	2	13	30	50.0%	6.7%	43.3%	100.0%
22 賞味期限, 消費期限, 流通経路など を見直し, 食品ロスの低減を図る	2	1	27	30	6.7%	3.3%	90.0%	100.0%
23 製品の廃棄時の問題の低減化に努 める(例 プラゴミの問題など)	11	2	17	30	36.7%	6.7%	56.7%	100.0%
24 その他	0	0	30	30	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%

事業者アンケート集計結果  
単純集計とグラフ

(製造業)

問4 事業所での取組み状況(取組んでいる項目又は取組む予定である項目)



問5 事業所で環境問題に取り組む理由

あてはまるもの全て

	回答数	割合
1 事業者として社会的責任	28	93.3%
2 法律や条令の基準を守るため	25	83.3%
3 環境問題の重要性を感じているため	18	60.0%
4 事業所周辺の住民や地域との良好な関係を維持するため	18	60.0%
5 環境問題の取組みが最終的にはコスト削減につながるため	12	40.0%
7 業界や系列会社などで独自の基準があるため	12	40.0%
6 会社や商品のイメージアップになるため	10	33.3%
8 特に取組みはしていない	1	3.3%
9 その他	0	0.0%
回答事業者数	30	

環境活動に対する取組み方について

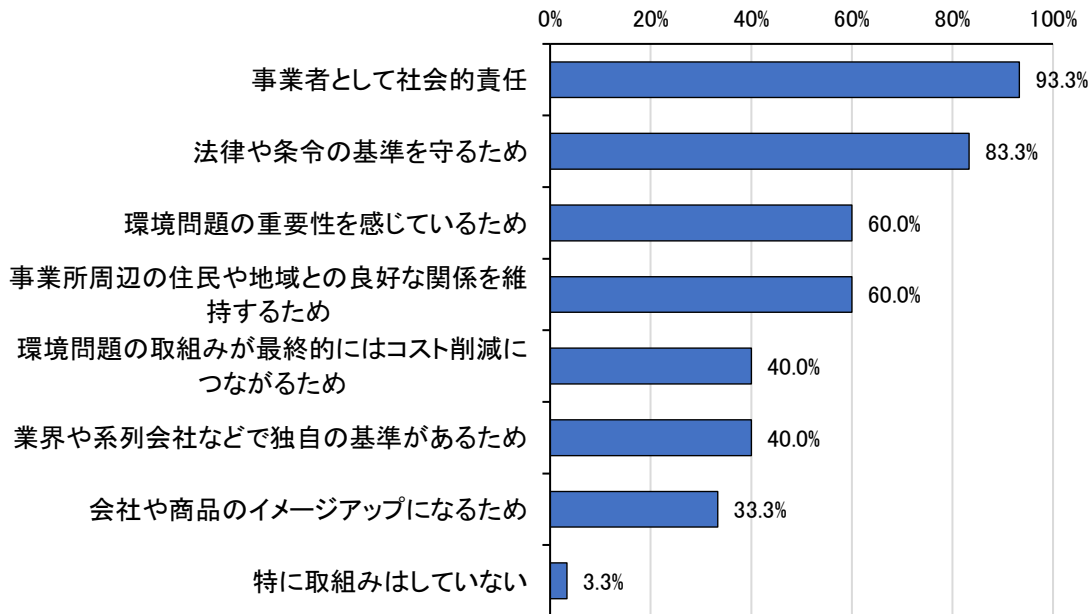
問6 事業所で環境問題に取り組む理由

問6-2 今後実施しようとする環境活動について

あてはまるもの全て

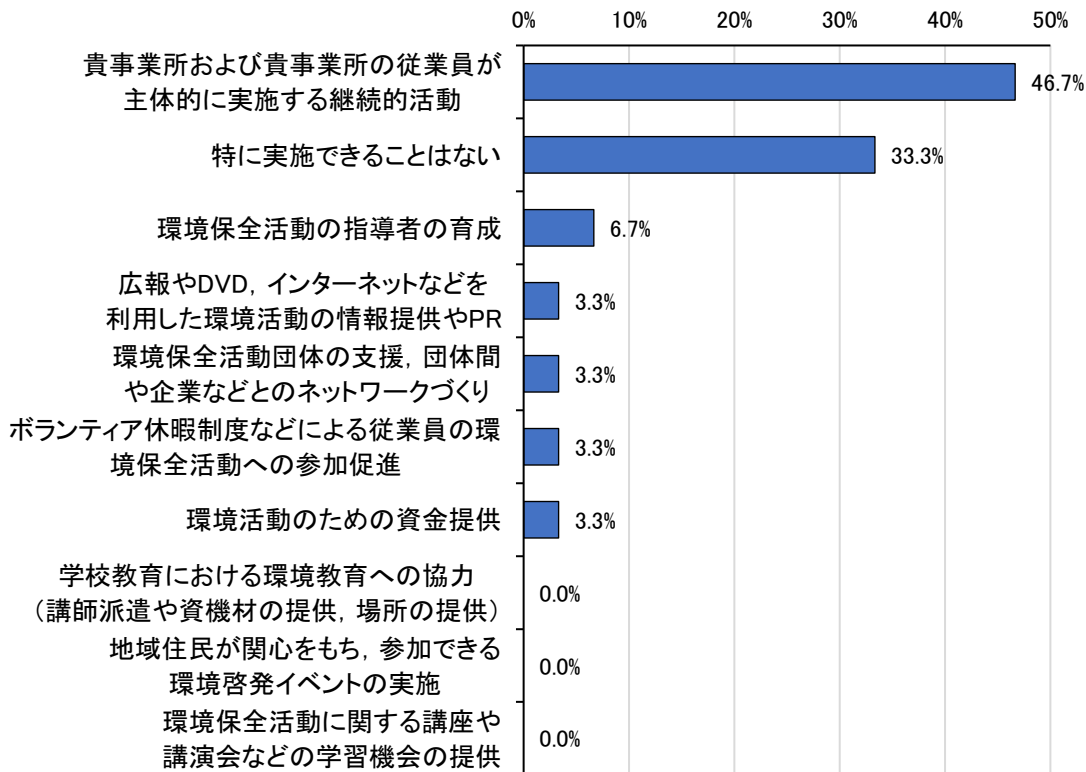
	回答数	割合
1 貴事業所および貴事業所の従業員が主体的に実施する継続的活動	14	46.7%
9 特に実施できることはない	10	33.3%
7 環境保全活動の指導者の育成	2	6.7%
4 広報やDVD, インターネットなどを利用した環境活動の情報提供やPR	1	3.3%
5 環境保全活動団体の支援, 団体間や企業などとのネットワークづくり	1	3.3%
8 ボランティア休暇制度などによる従業員の環境保全活動への参加促進	1	3.3%
10 環境活動のための資金提供	1	3.3%
2 (講師派遣や資機材の提供, 場所の提供)	0	0.0%
3 地域住民が関心をもち, 参加できる環境啓発イベントの実施	0	0.0%
6 環境保全活動に関する講座や講演会などの学習機会の提供	0	0.0%
11 その他	0	0.0%
回答事業者数	30	

問5 事業所で環境問題に取り組む理由



環境活動に対する取組み方について

問6 事業所で環境問題に取り組む理由





事業者アンケート集計結果  
単純集計とグラフ

(製造業)

問6 今後、環境問題に取り組んでいくうえで、町の環境行政に望むこと

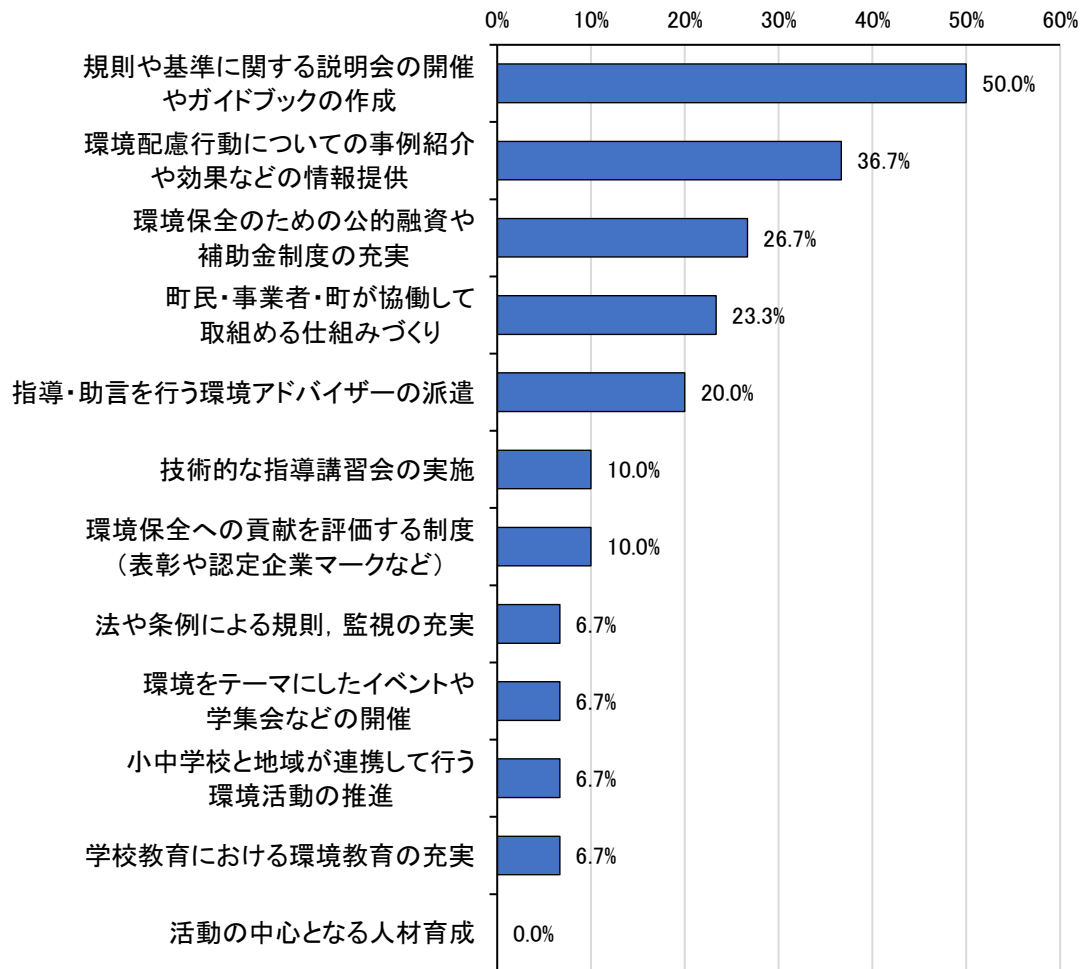
あてはまるもの全て

	回答数	割合
1 規則や基準に関する説明会の開催 やガイドブックの作成	15	50.0%
3 環境配慮行動についての事例紹介 や効果などの情報提供	11	36.7%
6 環境保全のための公的融資や 補助金制度の充実	8	26.7%
12 町民・事業者・町が協働して 取り組める仕組みづくり	7	23.3%
4 指導・助言を行う環境アドバイザーの 派遣	6	20.0%
5 技術的な指導講習会の実施	3	10.0%
7 環境保全への貢献を評価する制度 (表彰や認定企業マークなど)	3	10.0%
2 法や条例による規則, 監視の充実	2	6.7%
8 環境をテーマにしたイベントや 学集会などの開催	2	6.7%
9 小中学校と地域が連携して行う 環境活動の推進	2	6.7%
10 学校教育における環境教育の充実	2	6.7%
11 活動の中心となる人材育成	0	0.0%
13 その他	0	0.0%
回答事業者数	30	

事業者アンケート集計結果  
単純集計とグラフ

(製造業)

問6 今後、環境問題に取り組んでいくうえで、町の環境行政に望むこと



事業者アンケート集計結果  
単純集計とグラフ

(製造業)

回答事業所の属性

F1 業種

	1つ選択	
	回答数	割合
1 農林水産鉱業	0	0.0%
2 建設業	0	0.0%
3 製造業	30	100.0%
4 運輸・通信業	0	0.0%
5 卸売・小売業	0	0.0%
6 金融・保健・不動産業	0	0.0%
7 飲食・ホテル・レジャー	0	0.0%
8 サービス業	0	0.0%
9 電気・ガス・水道業	0	0.0%
10 その他	0	0.0%
合計	30	100.0%

F2 会社全体の従業員規模

	1つ選択	
	回答数	割合
1 1~9人	0	0.0%
2 10~49人	4	13.3%
3 50~99人	3	10.0%
4 100~499人	12	40.0%
5 500~999人	3	10.0%
6 1000人以上	8	26.7%
合計	30	100.0%

F3 事業所の従業員規模

	1つ選択	
	回答数	割合
1 1~9人	1	3.3%
2 10~49人	12	40.0%
3 50~99人	6	20.0%
4 100~499人	9	30.0%
5 500~999人	2	6.7%
6 1000人以上	0	0.0%
合計	30	100.0%

F4 事業所の所在地

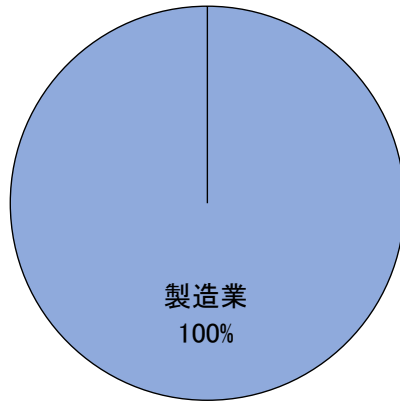
	1つ選択	
	回答数	割合
1 福田工業団地	7	23.3%
2 筑波南第一工業団地	9	30.0%
3 阿見東部工業団地	7	23.3%
4 その他	7	23.3%
合計	30	100.0%

F5 事業所の形態

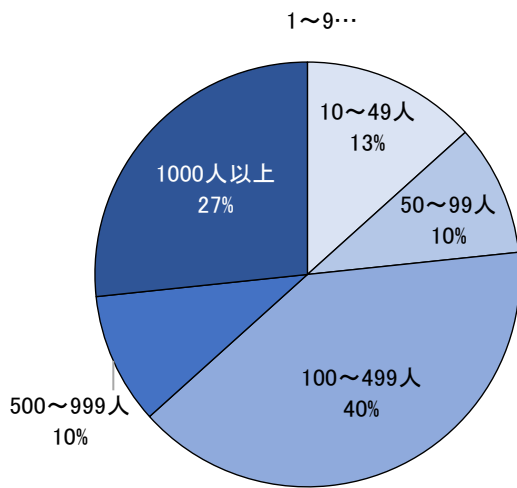
	1つ選択	
	回答数	割合
4 工場, 作業所, 倉庫等	25	83.3%
3 支社, 支店, 営業所等	5	16.7%
1 独立した単独事業所	0	0.0%
2 本社, 本店	0	0.0%
5 その他	0	0.0%
合計	30	100.0%

回答事業所の属性

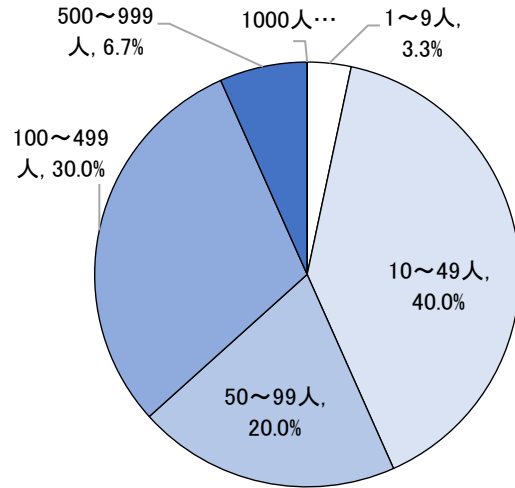
F1 業種



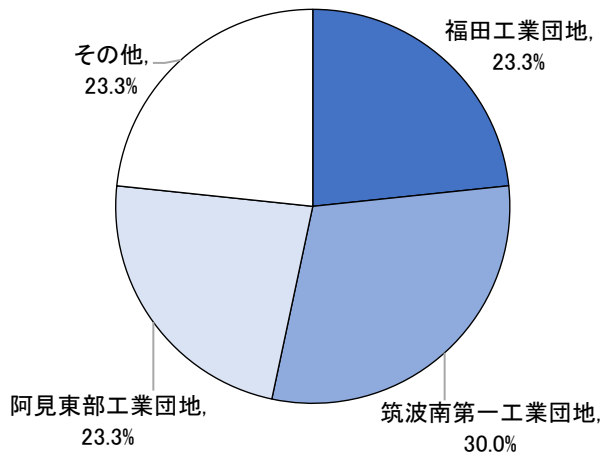
F2 会社全体の従業員規模



F3 事業所の従業員規模



F4 事業所の所在地



F5 事業所の形態

